

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成24年4月26日(2012.4.26)

【公開番号】特開2010-210477(P2010-210477A)

【公開日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-038

【出願番号】特願2009-57795(P2009-57795)

【国際特許分類】

G 01 C 21/30 (2006.01)

G 09 B 29/10 (2006.01)

【F I】

G 01 C 21/00 E

G 09 B 29/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月8日(2012.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

位置情報検出手段により検出された位置情報に基づいて、車両位置のマップマッチングを行う制御部を有するナビゲーション装置において、

前記車両に搭載されたカメラにより路面上を撮像した画像から前記路面上の特徴物を抽出する画像処理手段と、

抽出された前記特徴物が、前記車両の側方に向けて延びている特定の特徴物であるか否かを分類する分類手段と、

前記特徴物の分類結果と前記特徴物が撮像されたときに、前記位置情報検出手段により検出された位置情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、

前記位置情報のうち、前記特定の特徴物に対応付けられた前記位置情報に基づき、前記特定の特徴物が前記車両の前後方向に距離2～3mの間隔毎に複数存在するか否かを判断し、距離2～3mの間隔毎に複数存在すると判断したときは、前記車両は駐車場内を走行していると判断し、駐車場内であることを示す駐車場内フラグをセットし、距離2～3mの間隔毎に複数存在しないと判断したときは、前記車両は駐車場内を走行していないと判断し、前記駐車場内フラグがセットされている状態であれば、前記駐車場内フラグをクリアする判断手段とを備え、

前記制御部は、前記駐車場内フラグがセットされているときは、前記車両位置のマップマッチングを中止させることを特徴とするナビゲーション装置。